

## 感染症発生動向調査情報(週報)

2013年04週(01月21日～01月27日)

### ○ 山梨県内流行情報

今週はインフルエンザが警報レベルに入りました。今シーズンの特徴は、患者の年齢が15歳から60歳の割合が高いことです。

咳エチケットや手洗いを励行し、感染した場合は可能な限り発症から5日間、かつ解熱から2日間しっかり休養を取り職場や家庭での感染予防に努めましょう。

### ○ 富士・東部管内流行情報

管内においてもインフルエンザの報告数が急増し、警報レベル(30.00以上)となりました。今後も流行が継続すると予想されますので、体調の悪い時は早めに休養をとり、手洗い、うがいを徹底し、体調管理に気をつけましょう。また症状がある時は、マスク等の「咳エチケット」を心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。

インフルエンザ情報についてはこちら <http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/87174591102.html>  
別添「山梨県インフルエンザ流行マップ」もご参照ください。

### ○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	180085	36.43	1782	0.57	917	0.29	6106	1.94	24735	7.85	4228	1.34
山梨県	1470	36.75	7	0.29	3	0.13	20	0.83	192	8	19	0.79
中北	548	42.15	3	0.38	1	0.13	3	0.38	86	10.75	3	0.38
中北峡北	296	37	-	-	-	-	7	1.4	42	8.4	10	2
峡東	247	35.29	-	-	-	-	5	1.25	27	6.75	2	0.5
峡南	47	15.67	-	-	-	-	-	-	11	5.5	-	-
富士・東部	332	36.89	4	0.8	2	0.4	5	1	26	5.2	4	0.8
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	569	0.18	203	0.06	1418	0.45	30	0.01	60	0.02	617	0.2
山梨県	1	0.04	-	-	7	0.29	-	-	-	-	1	0.04
中北	1	0.13	-	-	3	0.38	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	2	0.5	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	2	0.4	-	-	-	-	1	0.2
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	17	0.02	338	0.49	4	0.01	10	0.02	292	0.62	18	0.04
山梨県	-	-	7	0.78	-	-	-	-	-	-	1	0.1
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	5	2.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## ○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	4		3		2		1	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	増加しています	流行しています	36.75	1470	19.88	795	13.5	540	4.73	189
RSウイルス感染症	減少しています	平年並みです	0.29	7	0.54	13	0.5	12	0.25	6
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.13	3	0.08	2	0.17	4	0.13	3
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.83	20	0.71	17	0.96	23	0.67	16
感染性胃腸炎	やや増加しています	平年並みです	8	192	6.67	160	9.08	218	7.17	172
水痘	横ばいです	平年並みです	0.79	19	0.83	20	1	24	0.67	16
手足口病	やや減少しています	平年並みです	0.04	1	0.17	4	0.25	6	-	-
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	0.04	1	-	-
突発性発疹	やや減少しています	平年並みです	0.29	7	0.38	9	0.17	4	0.04	1
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	-	-	0.04	1	-	-	-	-	0.04	1
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	たいへん流行しています	0.78	7	0.44	4	0.11	1	0.33	3
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	0.2	2	0.2	2	0.1	1
クラミジア肺炎	-	-	0.1	1	-	-	-	-	-	-

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## ○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	女	68
二類感染症	結核	中北	男	81
二類感染症	結核	峡東	女	50
五類感染症	後天性免疫不全症候群	富士・東部	男	39
五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	富士・東部	男	70